

## 電話医療通訳サービス利用支援間接補助事業に係る費用積算

## 記入例

事業者名： \_\_\_\_\_

区分	支出予定額	算出内訳
人件費	1,000,000 円	営業担当者 1名分400,000円×5ヵ月×従事割合50%
賃金	750,000 円	通訳担当者2名追加分 500,000円×5ヵ月×従事割合30%
報償費(謝金)	100,000 円	医療通訳研修外部講師謝金代(5万円×2回)
需用費(消耗品費)	50,000 円	消耗品
役務費	350,000 円	
通信運搬費	150,000 円	郵送料・通信費用
雑役務費	200,000 円	広報費用
委託費	1,000,000 円	電話医療通訳の夜間帯(20:00~9:00)を外部委託費用(英語・中国語)200,000円×5ヵ月分
<合計額>	3,250,000 円	
<合計額の1/1>	3,030,000 円	上限額3,030千円

- ・本事業において電話医療通訳サービスの利用促進のために必要となる費用について、各区分の「支出予定額」「算出内訳(支出予定額の積算根拠)」欄に入力してください。
- ・「人件費」および「賃金」は、補助金の対象となる取組みに対する従事割合から概算となる金額を算出してください。  
※本様式における「人件費」および「賃金」の対象期間は、平成29年11月1日～平成30年3月31日までの5ヵ月間で計算してください。  
※「賃金」において、時給計算により所得の平均月額等の算出が難しい場合は[直近月の実績×5ヶ月]の金額を概算値としてください。  
※従事割合の算出根拠については、後日提出していただく予定です。
- ・「委託費」には、補助金の対象となる取組みにおいて、外部業者等に業務を委託する場合の費用を入力してください。

※本様式は、日本工業規格A4判で作成してください。

## 電話医療通訳サービス利用支援間接補助事業に係る費用積算

事業者名： \_\_\_\_\_

区分	支出予定額	算出内訳
人件費	円	
賃金	円	
報償費(謝金)	円	
需用費(消耗品費)	円	
役務費	円	
通信運搬費	円	
雑役務費	円	
委託費	円	
<合計額>	円	
<合計額の1/1>	円	上限額3,030千円

- ・本事業において電話医療通訳サービスの利用促進のために必要となる費用について、各区分の「支出予定額」「算出内訳(支出予定額の積算根拠)」欄に入力してください。
- ・「人件費」および「賃金」は、補助金の対象となる取組みに対する従事割合から概算となる金額を算出してください。  
※本様式における「人件費」および「賃金」の対象期間は、平成29年11月1日～平成30年3月31日までの5ヶ月間で計算してください。  
※「賃金」において、時給計算により所得の平均月額等の算出が難しい場合は[直近月の実績×5ヶ月]の金額を概算値としてください。  
※従事割合の算出根拠については、後日提出していただく予定です。
- ・「委託費」には、補助金の対象となる取組みにおいて、外部業者等に業務を委託する場合の費用を入力してください。

※本様式は、日本工業規格A4判で作成してください。